

会社概要

会社名 株式会社ラテスト
住所 〒649-6261 和歌山県和歌山市小倉 411-33
TEL 073-465-3510
FAX 073-465-3511
設立 1991年3月10日
資本金 300万円
役員名 代表取締役 中川勝城
取締役 中川慶誠
監査役 林剛司
主な事業内容 紀州備長炭、竹炭等製品の開発・製造、
精油等の抽出物、木酢液を活かした素材提供

主な製品 ・脱臭用途(備長炭、竹炭等)
・食品色素用備長炭パウダー、竹炭パウダー
・化粧品用備長炭パウダー、竹炭パウダー
・繊維練り込み用備長炭ペースト



社屋外観

沿革

1991年 3月10日 協同組合ラテスト設立(中川和城理事長)
1992年 10月1日 和歌山県工業技術センターの研究交流棟5階
にあるインキュベータールームでの活動開始
1998年 3月 和歌山市直川に事務局移転
2004年 5月 和歌山市小倉に事務局移転
2019年 9月 新理事長 中川勝城就任
2022年 4月 株式会社ラテストに組織変更

保有設備

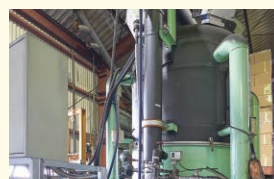
・乾式粉砕機
・湿式粉砕機
・粒度分布測定装置
・スプレードライヤー



湿式粉砕機

補助事業実績

1991年~1992年 知識融合開発事業(繊維屑の炭化)
1993年 地域資源等活用型起業家事業(繊維屑の炭化)
1994年~1997年 樹木生理機能性物質技術研究組合(樹木製油)
1995年~1998年 機能性木質新素材技術研究組合(ウッドセラミックス)
1998年~2002年 住環境向上樹木成分利用技術研究組合(樹木精油、備長炭、竹炭)
2001年~2005年 機能性木質新素材技術研究組合(リグノフェノール炭化物、電磁波吸収)
2005年~2006年 わかやま版新連携共同研究事業(過酸化水素分解触媒炭)
2006年~2008年 機能性木質新素材技術研究組合(リグノフェノール炭化物、電極)
2009年 木材抽出成分高度利用技術開発事業(杉の精油)
2010年~2011年 わかやま中小企業元気ファンド事業(スギ、ヒノキの炭化 導電性炭素)
2011年~2013年 戦略的基盤技術高度化支援事業
(複合樹脂の含浸による新しいプラスチック化技術の開発)
2013年~2016年 わかやま地場産業ブランド力強化支援事業(和歌山森のいぶきプロジェクト)
2013年~2016年 先駆的産業技術研究開発支援事業
(炭の健康に対する機能性解明とそれらを利用した食素材の開発)
2014年 ものづくり補助金
(備長炭、竹炭を原料とした医薬品向け黒色顔料インク用分散体の開発)
2017年 ものづくり補助金
(スプレードライヤー導入による繊維練り込み素材の生産プロセス改良)
2017年~2020年 戦略的基盤技術高度化支援事業
(新規冷却シートを使用した太陽光発電パネルの冷却技術の開発)
2018年~2019年 わかやま地場産業ブランド力強化支援事業(パット火が付く備長炭)
2018年 ものづくり補助金
(顔料インク用備長炭ペーストの生産プロセス改良)
2022年 わかやま中小企業元気ファンド事業
(備長炭を原料とした可食インク用部材開発)



抽出装置



備長炭練り込み糸



備長炭入り顔料

Company Profile

Materials & Technology

自然に学び、自然を活かすモノづくり



株式会社ラテスト

〒649-6261 和歌山県和歌山市小倉 411-33
TEL 073-465-3510 FAX 073-465-3511

株式会社ラテスト

紀州備長炭と粉碎技術の融合が、モノづくりの可能性を広げる「ラテスト」

備長炭のなかでも特に高級品質として知られる紀州備長炭のみを原料に、独自の粉碎技術で加工。パウダー・ペーストとなった備長炭は幅広い用途での使用が可能となります。



紀州備長炭

多用途に活用できる
高い品質

硬くて良質な白炭。主に燃料として活用される備長炭ですが、脱臭・調湿・水質浄化・遠赤外線効果などを有し、様々な用途に利用可能です。

LATEST CORE TECHNOLOGY

紀州備長炭 × 微粒子粉碎技術

高品質で希少価値が高まる「紀州備長炭」に、ラテストのコア技術である「微粒子粉碎技術」を掛け合わせることで、多用途への製品開発を実現し、炭の特性を活かしたモノづくりの可能性を広げます。

炭のスペシャリストとして
用途に最適な
粒度と品種をご提案

用途に
合わせ
粒、粉末、ペーストなど
様々な形態に加工

長年研鑽してきた
粉碎技術が実現する
多様な製品開発

微粒子粉碎技術

ナノレベルの
パウダー化を実現

棒状・粒状の炭をサブミクロン～ナノレベルまで粉碎。独自の粉碎技術で製品の品質を高めています。



人と自然に優しい製品づくり。
設立時から「自然素材の循環」に着目。

元来、人間は木で建てられた家に住み、天然素材の繊維で作られた衣服を身に着けていました。ラテストは設立以来、自然由来の原料にこだわり、加工する技術を高めることに注力。こうした自然素材を循環させることで、環境の改善に貢献します。



新たなニーズを満たす製品をつくり出す
優れた研究開発力。

1991年の設立以来、独自の研究開発に取り組み、天然物を対象とした新規開発を行っています。独自の微粒子粉碎技術で備長炭をパウダーやペースト状にすることに成功し、樹脂・繊維・着色料・顔料など様々な用途を生み出してきました。



希少価値が高まる紀州備長炭を
年間通して安定供給。

備長炭の中でも最高級品といわれる紀州備長炭。近年では人体に安全で自然環境に優しい素材として世界的にも認められ需要が高まるなか、ラテストは長年購入し続けていることにより安定して確保できています。この仕入能力も当社の優位性です。



炭の力を最大限に活かす製品を。
産・官・学の技術と情報のネットワークの活用。

産官学連携での研究開発に取り組みながら、木質炭化学会などの研究会や林野庁の技術研究組合にも参画。大学・研究機関の研究者や異業種のメーカーとの交流から、炭化物・精油などに関する新しい情報や技術を取り入れ、新製品の開発につなげています。

多彩な分野でラテストの開発技術を活用した製品が生まれています

ラテストの粉碎技術により素材としての可能性を広げた備長炭は、様々な製品に応用可能。化粧品や顔料の原料をはじめ各種化学製品や繊維などに利用され、暮らしに活かされています。

化粧品

備長炭や竹炭を平均0.5~10 μ mにパウダー化。大手外資系化粧品会社でも採用されている滑らかな質感。



スクラブ フェイスパック アイライナー

クレンジング 石鹸 マスカラ

顔料

和菓子や洋菓子、麺類やドレッシングまで、様々な食品に対応する安心安全な炭末色素。



炭末色素(食品添加物) インクジェット用顔料インク

化粧品

化学



顔料

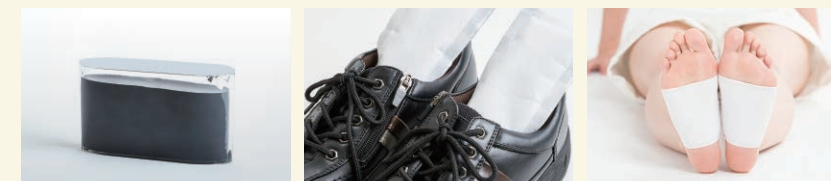
繊維

ラテストの開発技術力

高度な4つの加工技術を組み合わせながら、お客様の様々なニーズや情報を捉え、新製品の開発へとつなげていきます。

化学

備長炭、竹炭、木酢液、精油を粒状・パウダー状など様々な形状にすることで、幅広く製品化されている。



脱臭剤 調湿剤 足裏シート

プラスチック容器 コーティング剤 塗料 歯ブラシ
備長炭カット品 抗菌剤 マスターバッチ 竹酢液
木酢液 蒸留木酢液 樹木精油(ヒノキオイル、台湾ヒノキオイル、ヒバオイル)

繊維

備長炭や天然鉱石を練り込んだ特殊繊維、高付加価値繊維を製品展開。



マスク 肌着 寝具

タオル サポーター 寝装 スポーツグッズ

ラテストが有するその他の技術

炭化技術

創設の契機は「繊維屑の炭化」から。梅種など多種多様な素材に対応した高度な炭化技術を確立。

かつて和歌山県高野口町周辺では、1ヶ月に300トンもの繊維屑が廃棄されていました。それを炭化することで有効な活性炭にしよう、という試みがラテスト創設の契機です。また、梅種など従来は破棄されていた多種多様な素材を、炭化により再資源化してきました。

混合技術

炭の特徴である調湿・消臭効果などを複数の素材と混練・混合することで融合。多用途で炭の可能性を広げていく。

パウダー化された炭をその他の素材と混合することで、炭が本来持つ性質を活かしながらその用途を広げます。例えば備長炭パウダーをプラスチック樹脂ペレットに練り込むことで、マスターバッチに加工できます。またこの技術を利用し、ヒノキオイルや木酢液などの液体製品をパウダー化することも可能です。

抽出技術

特殊蒸留装置による低温抽出。低温かつ短時間の抽出方法で、枝葉本来のフレッシュな香りを引き出す。

天然素材を利用したアロマウォーターなどの製造のため、最適な抽出技術を活用。特殊な抽出方法により、従来の水蒸気蒸留に比べて低温かつ短時間での抽出が可能で、素材本来が持つ香りの成分を損なうことなく引き出します。

熊野古道の間伐材から特殊製法で香りを抽出
100%天然素材のアロマウォーター「香森」

日本のスギ・ヒノキ林保全に不可欠な間伐。そこで発生する枝葉の有効活用として、天然木アロマウォーター「香森(かしん)」は開発されました。香料・石油系溶剤は一切使用していません。



自然の力で健康生活を

人にも地球にもやさしい製品づくりを通して、心豊かで健康的な暮らしと、自然環境の改善に貢献しています。

近年、人間はプラスチックや化学繊維などに囲まれて暮らしています。しかし、自然由来の素材にはリラックス効果や抗菌・防虫・消臭・防湿など、人工物が持たないさまざまな力があり、ラテストはその効果を重視。「自然の力で健康生活を」をスローガンに、人々の健康を支えます。

ラテストの 目指す未来

- 備長炭をはじめとしたサステナブル素材の新たな用途開発を行うことで、和歌山の森林資源に「新しい需要」を生み出し、地域の自然環境を守ることに貢献します。
- リラックス効果や抗菌・防虫効果などを有する自然素材を活かし、人々が健康、安全、安心に過ごせる毎日を応援します。



ごあいさつ

1991年に炭・天然素材応用の研究組合としてスタート。
独自技術で住環境・自然環境の改善に貢献します。

代表取締役 中川 勝城

ラテストは、和歌山県工業技術センター内のインキュベータールームからスタートし、3企業と2事業協業組合／協同組合の5社で1991年に結成した研究組合が前身で、主に和歌山県の地域資源である紀州備長炭を主な原料とした事業展開を行ってきました。設立当初から、前理事長である中川和城の卓越した技術的知見を基に実用化し、多くの課題を解決してきました。

2022年に株式会社へ組織変更しましたが、会社運営方針は、これまでと変わることなく、天然素材を使用した様々な製品をお客様に提供し、住環境・自然環境の改善に貢献することです。創業以来培われてきた、様々な案件に対して諦めずチャレンジし続ける不屈の精神は、現在も受け継がれ、これからもその情熱と共にお客様の課題に真摯に取り組んでいきます。

ラテストの SDGs

自然素材を循環させるサステナブルな製品づくりを。

さまざまな天然素材を粉砕加工し、新たな用途開発を行うことでサステナブルな製品づくりを実施。「自然環境」を第一に考え、安全で快適な循環型社会に貢献したいと考えています。



採伐

森林整備は環境・生態系の保護、水害予防に必要不可欠。備長炭の原木を全て伐らず細い木を残す択伐にすることで、循環型原木林を維持しています。

炭化

素材を高温炭化します。

粉砕

乾式粉砕機や湿式粉砕機で粉砕加工を行い、粒子をナノレベルまで粉砕します。

製品原料

備長炭や竹炭をパウダーに加工して化粧品や顔料、洗顔料などに利用。自然にも体にも優しい製品に。

